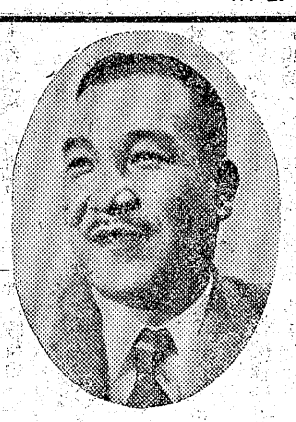
日刊（除月曜）
昭和25年10月6日 第三種郵便物認可
昭和26年7月16日 運輸省特別認可 第684号
磐城日日
昭和27年（1952）9月13日（土曜日） 第631號

發行所
社團新聞 日日 磐城
福島縣小名浜町渚通51
電話代表 387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬秀郎

熱血候補『藤二雄』言論戰の火蓋切る

ダークホースの本領發揮



熱血候補として政界刷新を標榜する新人藤二雄の活発な行動力は青年層、婦人層に壓倒的人氣を集め、石城一圓から相双地區に隱然たる支持層を形成しているダークホースの本領を發揮しつゝあるが、續々と馳せ參じた明大学生政治評論家連の應援で言論陣を益々強化、不動の必勝態勢確立への第一彈個人演説會言論戰の第一聲を愈々明十四日午後小川村、日曹赤井に擧げ、藤二雄、中島忠元政治評論家、明大辯論部員等が旺盛な革新意慾と識見豊かな熱情の雄叫びに乘り出すことになつたが引續き十六日から三十日迄二十八ヶ町村に中小商工業振興と農村社會保證制度確立の宿願を獅子吼する

なお藤二雄候補の政見放送日時は次の如く決定、NHKから放送する

◎十六日午後九時十五分
◎二十二日午前六時半
◎三十日午後六時半

公明選擧の説明會（平）

平市公明選擧推進委員會では本十三日午後一時より平市公会堂に於いて具体的な運動推進の方法及び改正選擧法の要点についての説明を行う

新進氣鋭の小野

農民の体驗が強味

改進黨の新人候補小野一雄氏は立おくれの頽勢挽回に青年の熱情と至誠を一擧に注ぎジェットエンヂン的推進を始めたが本社龍谷平支局長と寸暇を裂いて会見次の如き一問一答にその抱負と追擊戰の決意を表明した

問　小野さんは農政面の權威者と目されているが

答　東大農經科を出て直ちに農林省で実地勉強その后經濟安定本部で主食加工の研究などやつたが私の一番強味は直接田甫に飛込んで百姓さんと同じく草取り麥踏きまでやつて農民の氣持をほんとうに理解していることだらう

問　あなたの農村振興策は

答　生産者を主体とした適正米價の確保と二重價格制度の設定肥料價格の國家規正等で先づ農村經濟の定安を計り生産強化に重点を置く

問　出足が遲かつたので大変不利なスタートだが挽回の成算ありや

答　青年の至純な魂に訴えて全人としての在り方の強調、打倒吉出横暴政權奪取喫緊の要を吐露して若い理性の批判に仰ぎ四万突破の線で強力に追擊する

小名濱の老人の日

小学校別に三回行う

總選擧のあわたゞしさにとかく忘れがちである年寄の日を十五日にむかえて小名浜町役場では婦人会の協力を得て十五日第二小学校講堂、十七日第一小學校講堂、十九日第三小学校と全町を小学校の通学區域別に分けて三回に亘り感謝をこめた記念品の贈呈と慰安會を催す事になつた、なお第一回の十五日第二小学校講堂では午後一時より三時迄学童の唱歌と遊戯、五條優美さんの日本舞踊等が予定されて居る

江名一小で校庭整地

江名町第一小学校PTA（會長佐藤德太郎氏）では來る三十日秋季大運動會を行うに当り校庭の整備を六百余名の会員が奉仕して十日より作業を行つているが、學校当局でもこのような最高裁全員の仕事の仕方、性格とも關係はあるが主としては審査の的になつた裁判官の過去の業績、政治人生に對する意見、見識、裁判官として信任するにふさわしいと思うかどうかなどについての見聞を總合判斷したものがその基礎となるわけ。著者があればその人を理解するよい材料になるが、とにかく知ろうとすることが投票を有効に行使するすべての前提。與えられた權利を新しい國会をどう作るかに使うと同様の熱意をもつて最高裁判官の批判に向けるのも何年に一度かの主權者（國民）の貴重な仕事の一つとなつている。

最高裁の國民審査

投票の前提は

人格と德律を基に

最高裁判所裁判官は憲法の命ずるところによつて二度目の國民評價に晒されることゝなつたが、二十四年一月の衆院總選擧で國民審査のうけたあとから任命された犬の田中耕太郎長官、谷村佳一郎、入江俊郎、小林俊三氏ら五裁判官の國民審査が今回の選擧投票と同時に行われる

裁判官の任命に國民的基礎を與え同時にその任命が適當かどうかを國民の事後審判によつて決定することにしたのがこの國民審査投票である。裁判官をやめさせる制度は彈劾裁判所に訴追して罷免の判決を受ける制度があるが、これは個々の判事について職務を怠つたとか、著るしい非行があつたとかいう場合でいわば日常的なもので、任命の適否を全國的に問うことに重点をおく審査とは違つている。

たゞ國民審査に問題なのは　憲法は國民が裁判官について批判しうる十分の知識を持つていることを前提としているということを前提としているに對し、實際はどうかというとである

この前の總選擧のときも投票用紙を前にして「○」をつけるか「×」をつけるかの判斷に迷つた向きが多く、東京のある辯護士が適否の判斷もつかない投票は無効だという主旨の訴訟を起したことはその間の事情をよく證明している。この訴訟は最高裁自身が「投票は無効」と決定してケリとなつたが、制度と実際の矛盾から當時から國民審査制の無用論が出た。

これは結局國民生活に關係の深い最高裁判所の存在がほとんどといつてよいほど國民に知られていないことの悲劇だがもう一歩からみると一般の政治意識よりさらに高いものを憲法がきめているので國民の方で消化しにくいのだという意見もあるまた逆に最高裁の仕事の中にこれといつて目に立つものがないので自然國民から忘れられているのだという見方もある。最高裁の現裁官を出身經歷によつて色分けすると、判事として育つてきた人が六人（霜山精一、井上登、島保、岩松三郎、齋藤悠輔、藤田八郎）辯護士出身者が五人（眞野毅、小林俊三、小谷勝重、木村善太郎、谷村唯一郎）大学教授出身者が二人（田中耕太郎、河村又介）官界出身者二人（栗山茂、入江俊郎）となる。

これら一長官、十四裁判官は三つの小法廷を構成し持込まれる上告事件をさばく一方、憲法違反を名目とする特別の重みのある上告事件は全裁判官で構成する大法廷で愼重な審理を行つているわけだがこの補助者として判事をもつて構成する調査官がある

最高裁へ持込まれている上告、抗告事件は七月末現在で民事約一千四百件刑事五千五百件以上の未済事件が累積しており、このうち大法廷に審理中のものは民事十七件、刑事五十一件に上つている

國民審査の對象になるのは全裁判官十五名のうち任命後初めて國民審査を受けるものと、前回の審査から十年を経過したものとの二種類で、今回は前者が田中耕太郎、河村又介、入江俊郎、小林俊三、谷村唯一の五名、後者が島保、藤田八郎、齋藤悠輔、岩松三郎の五名である

月見行事に夢を

泉ひばり會が懇談

泉村ひばり子供会では九月中を部落悪習慣善導月間として、關係機關、青年会等の後援のもとに各種の行事を行うこととなり、先ず手始めに玉露下川の公民館で「今年の月見樣の行事はどうしたら文化的樂しみが味えるかと子供達が中心で懇談會を開き例年行われる「月見」の行事に童心の夢を織り込もうと企てたほか映画会をはじめ、青年と子供の意見交換会などを行い、心ある村民の注目のまとになつている

公明選擧の行事決る

湯本町公明選擧推進委員会では具体的な運動方針について協議した結果次の行事計畫を決定し十二日には町内の主要個所に立看板を建て町民の啓発運動に乘出したが決定した行事計畫は次の通り

◎十三日＝小中高校生の標語及びポスター展示會を各校毎に開く
◎十四日＝前記のうち優秀作品十点を選び公民館に於いて展覽会を催す、また青年会、婦人會を主体として街頭宣傳を行う
◎十五日＝湯本駅構内に標語、ポスターを展示する
◎十六、十七日＝優秀な標語を各家庭に配布する
◎十八日＝アドバルーンをあげ宣傳啓發する
◎二十一日＝公明選擧辯論大會を公民館に開く
◎二十二日＝青年会、婦人会による第二回の街頭宣傳を行う

全八百の児童がお父さんお母さんとともに汗だくで手傳つている

全校は高台にあるためトラックも坂下に停車しそこより百三十米を原始的なバケツリレーによつて土の運搬をする有樣で連日作業を續けており十二日には中学校より百五十名の應援があり本十三日には完了する予定である

天氣豫報 13

「本日」南寄りの風朝夕は曇り勝ちで俄か雨の降る事もありますが日中は薄日模樣の天氣となりましょう

「海上」南寄りの風で風波がありますから小型船は注意を要します

魚菜市況 12

【小名浜魚市場】
大海老九八〇大たこ九〇〜一〇〇中たこ八〇はも二六〇鯛二五〇ぎす一一〇小海老四〇〇黒子三八いか一〇〇そげ四三〇せいご四五〇

【小名浜中央青果市場】
九卵七〜一二、五なた豆一一〜五〇茄子二一〇葱一〇〜四〇大根七〜二〇丸大根四〜二五胡瓜二、五〜三〇生姜四五〜一〇〇里芋三五〜六〇甘藷二五〜七〇人参一五〜一一〇枝豆一二〜三〇玉葱六五〜七〇大和芋二六〇馬鈴薯二五〜四〇小豆一三七ごま一一〇〜一五五牛旁四五〜四八

印刷ノ御用命ハ
長瀬印刷所へ
事務用印刷物
廣告・チラシ

製函工員急募
◇十八才より三十才までの方數名
◇經驗者は優遇
經驗なきも可（通勤）
◇希望者は本人お出で下さい
泉村滝尻
和田製材所
電話（泉局）三一番

高級純毛トップ染
カネボーの毛糸
本年の流行色六七色を取揃へ
半ポンド…九〇〇圓
越 浜名小
藤越

電話早見表発行について
昭和二十五年以來小名浜に於ては全局区内の電話番号早見表は印刷されて居らず、加入者は非常な不便を感じているため本社は本年度の新設電話をも含めた新しい電話早見表を發行する事になり、印刷に取りかゝつておりますので希望者は至急お申込み下さい、御連絡あり次第社員を參上致させます
昭和二十七年九月
磐城日日新聞社

明るい氣分のよい
食事のデパート
食堂 不二屋
平市中央通り（世界館角）
出前多少不拘迅速に配達致します
電話八八七番

お知らせ
國鐵ダイヤの改正にともない改正列車時間表を磐城日日新聞購讀者の方々に贈呈致します
尚一般の方々も御入用の際は部数に制限がありますからお早くお申込み下さい
長瀬印刷株式會社

【2】　新聞定價一ヶ月60円 一部賣3円【月曜休刊】　磐城日日　昭和27年(1952)9月13日（土曜日）　第630號

小名濱町の人事異動

村上主事ら二十二名

小名浜町役場では國内の刷新をはかり十二日附をもつて次のように人事の異動を行い仝日発令した
轉補（カッコ内は舊職）
厚生課長＝村上保一郎（住吉出張所長）
住吉出張所長＝丹野作平（経済課長）
経済課長兼商工水産配給係主任＝大浦弘四郎（企畫課統計主任）
第三保育所主任＝鈴木菊彌（厚生課長）
厚生課勤務＝宮島明光（囑託）
第二保育所主任＝久野昭弘（囑託）
財務課第二徴收係主任＝橋本渡（経済課）
経済課農業係主任＝赤塚美輝（財務課）
企畫課統計係主任＝矢内國治（水道課）
學務課住民登錄係主任＝作山優（企画課）
水道課業務係主任＝小野島（財務課）
水道課施設係＝草野連二（土木課）
土木課營繕係＝高萩公一（水道課）
失業對策事業係主任兼務＝絲川豊吉（土木課）
財務課賦課係＝皆川一（學務課）
経濟課配給係＝小野サダ子（財務課）
学務課學務係＝吉田道男（學務）
學務課公民館勤務＝大高爾子（経濟課）
経濟課配給係兼庶務課勤務＝佐川マサ子（企畫課）
新補
庶務課勤務＝小野重喜（臨時雇）
財務課勤務＝上野和文（臨時雇）
学務課勤務＝赤津勇四郎（臨時雇）

古河好間勞組スト突入

古河好間炭鑛勞組では去る二月来交渉を續けて来た勞仂協約の停年制について九日の期間付きで会社側に最後回答を求めて居たが遂にまとまらなかつた爲組合員二千六百名に対し十三日廿四時間、十七、十八日四十八時間のストライキを指令した

スリ二件

小名浜町古湊菅原靴店菅に四日午後二時半ごろ上野發常磐線下り二三五列車で小名浜に歸宅の途次水戸駅附近で四千八百二十円の現金と二万円の小切手をスラレ平公安室に届け出た、なお同列車が植田附近を進行中茨城縣多賀郡諏訪町建築業安藤義明（四七）さんもズボンのポケットから現金六千円入財布をスラれていることに氣づき警乘の公安官に届出た

女子事務員募集

住居内外町、町内居住
中卒以上、町内居住
者、住込も可
希望者は履歴書と身
元證明書を持參の事
社会株式長瀬印刷株式会社
小名浜町　電219

全國唱歌のコンクール

平放送局

平放送局では十月十二日午後一時より平第一小学校講堂に於いて全國唱歌ラヂオ・コンクール石城地区予選をひらくが參加申込みを九月末日まで次の要領で受付ける
◉小学校の部＝郡内小学校の五、六年生二十名以内
◉中學校の部＝郡内中学校で一学校單位として二十四名以内
なお伴奏者及び指揮者は該当学校の教職員に限る
曲目課題曲◉小學校の部＝二部合唱「祭の宵」（林柳波作詞、中田喜重作曲）◉中學校の部＝（A）混聲三部合唱「いつもこゝろに」（勝承夫作詞、長谷川良夫作曲）（B）混聲二部合唱「曲目仝上」
◉高校の部＝（A）女聲三部合唱「青春讃歌」（神保光太郎作詞、深井史朗作曲）（B）男聲四部合唱「曲目仝上」曲目隨意曲參加校は課題曲のほか隨意曲一曲を歌う、小、中學校は齊唱、合唱、輪唱のいずれでも自由とし高校は合唱とする、ともに三分以内、申込要領、參加希望校は課題曲について A、B、C別（中、高校のみ）を明記、隨意曲については曲目、齊唱、合唱などの別を記し出場人員、伴奏者などを明記して平放送局に申込むことなお參加校に対しては樂譜を送るにつき參加申込みと同時に返信料を同封のこと

自殺未遂は日大生（平）

十日平市谷川禰地内山林に於いて睡眠劑を飲み自殺をはかつた青年は平市實川醫院にて手当を受けていたが十一日に至り意識を回復した結果、東京都世田谷區赤堤一ノ九五日本大学工學部一年松本勉（二〇）君と判り、自殺の動機については一切を語りたくないといつている
なお松本君は九、親類に當る平市四丁目十一屋食堂小島一郎さん方に泊り十日朝の列車にて歸京すると同家を出たものの

高校の新人野球

石城地區は八校出場

來る九月二十一、二十二の兩日若松市に開催される縣下高等学校新人選抜野球大会石城地區予選は長指導のもとに合宿練習をするなど必勝を期して本十三、十四の兩日磐城高、平商高、小名浜高、湯本高、内郷高、四倉高、磐農高の八校出場のもとに平工及び平商グラウンドに於いて行われるがレギュラーを約半數位残してチームを編成し新妻部ギュウラーが中心となつているチームもあるが全般的にみてスケールは小さくなつている
それにチームワークの点も未だしの感あるが若さにものを云わせての熱闘には期待し得るものがある
技量も磐高、湯本高、磐農高がやゝ劣るようであるが、その他は互格で各校ともにピッチングスタッフは相當のものである
縣大会に出場して試驗済みの四倉の阿部、平商堀川、内郷小松原、平工布施、小名濱高小野等何れもおとらぬ好投手揃いであり精進しており、打撃も今が上昇線にあり、チーム全体としてのコンデーションも上々である、各校の組合せは次の通り
◉十三日（平工グラウンド）
①平商高——磐高校（午後一時）
②磐農高——湯本高（午後三時）
仝日（平商グラウンド）
③内郷高——小名浜高（午後一時）
④平商高——四倉高（午後三時）
なお十四日は①②の勝者が平工グラウンドに於いて午前九時より試合を行い③④の勝者は午前十一時より平商グラウンドにて行う、決勝は平工グラウンドにて午後二時試合開始となつている

結婚式の輿論調査

小名濱町公民館で行う

從來結婚式には人によつて何十万と云う莫大な費用をかけて見榮を張る事に得意として居たが、とういつた無駄をはぶいて生活を改善しようと小名濱公民館厚生部では、公民館結婚式の奬勵運動を興し一般町民に呼びかける事になつた、先ずその前提として結婚式の簡素化に關して　次の九項目に亘り婦人會の協力を得て男子二〇才～三〇才女子二五才～三〇才、男女壯年四〇才～五八才迄の三階層に分けて、五百名を對象として輿論調査を行う事になつた
①擧式の方法
②披露会の場所
③衣裳
④招待関係はどの範圍までが良いか
⑤披露宴の料理
⑥記念品について
⑦お祝金はどの程度
⑧嫁入り道具の種類、及びその範圍
⑨酒類の用、不用又必要とすればどの位か
以上の九項目を具体的な幾つかな實例に別けてそれに○印をつける方法であり此の結果は方々で叫ばれて居る問題でありながら仲々実行し難い問題だけに注目を集めて居る

獨航船は一二十隻

水産廳に枠増大を陳情

北洋漁業に出漁した小名浜、中の作、江名、四倉各港の北洋漁業協同組合關係者は九日平市縣水産事務所に於いて本年度獨航船の實績より來年度の要望事項について打合せを行つた結果次の三点を水産廳に要望することになつた
①本年度の操業は結果からみて獨航船と母船の利益配率は獨航船が赤字となる見込が濃くその場合母船側で補償してもらいたい
②現在五十噸の制限噸数を四十五噸に引下げてもらいたい
③本年度本縣の北洋漁業の枠は四隻であつたが明年度は二十隻に増してほしい

豊間の水死体身元判る

去る八日午後二時ごろ豊間町沼の内海岸に漂着した女の水死体の身元については小名浜地區署で調べたところ好間村北好間

秋・冬服地入荷
純毛服地専門店
良い生地で良い仕立、そして出来るだけ安く
これが當店のモットーです
皆様のチケットを御利用下さい
大井洋服店
小名濱町本町通り

昔なつかしテイジロの吸出膏
オデキ、腸、化膿のしてる處ならば切らずに癒る自信をもつてをすゝめ出来るテイジロ膏
専門店会に加入しましたチケットを御利用下さい
サイトウ薬局
小名浜町松之中　電678

近日開店
數奇屋造のホール
美人揃の
壽々濱
小名浜町竹町19（金美館裏通り）

舊古港マーケットより移轉先
小名浜海水浴場海岸通り
ちよつと一ぱい
よかろう
世佳朗
お留みにより三味線ザービス致します
女給さん求む

郷土の新聞
磐城日日

第9回平競輪開催
9月　13（土）　14（日）　15（月）　21（日）　22（月）　23（祭）
毎日一午前10時半発走
平駅前より競輪場迄無料バス運行

経費をかけずに良い品安く
専門店会チケット御利用下さい
御子様へ御菓子
動物ヨーチエン　百匁60円
ピスケット　百匁50円
學生さんへ
上質ノート　16枚　5円より
上質大學ノート　15円より
野球帽　55円より　110円
赤タスキ赤白帽　15円より
御嬢さん奥様へ
夜具地　反　270円より
白生地ヤール　55円より
化粧品柳屋メヌマ　80円
ジユジユバビリオ
花王洗濯石鹸徳用型　10円
御動の皆様へ
ネクタイ　シヤツ特別率仕
皮底サンダル　460円より
男女雨靴　650円より各種
小名浜第二小學校前
皆様の店　平マーケット
電話297番

産婦人科　レントゲン
久保田醫院
院長　久保田眞
副院長　久保田眞一
助産婦　久保田イネ
小名浜町横町（電二一）

新案特許　東和カマド
純珪藻土製品の最高峰
驚く程燃料のいらない
火力強大！
保溫絶大！
時間經済！
簡便重寶！
最寄販賣店にあります
品切の節は当店へ
◇新專用煙筒付新入荷
浜三郡代理店
榮屋商店
小名濱町古港　電話三番

登錄　弘進　三馬弘進　商標
最高標準の耐久力を保證する弘進印製品
水産用　合羽　ゴム長靴
三馬弘進ゴム代理店
小島ゴム店
小名浜第一小学校前　電話340番